



～なごみ～

小川赤十字病院広報誌

3



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society



大切なご家族のために

～レスパイト入院のご案内～



小川赤十字病院 患者サポートセンター副センター長兼看護部長 山崎 みつ江

昨今、超高齢社会が到来し「介護」が社会問題化しています。

レスパイト入院は、介護する側・受ける側双方のストレス軽減が目的です。常時、在宅介護をしているご家族等の病気や事故、冠婚葬祭などの社会的事情により、一時的に在宅介護が困難な場合や介護者が肉体的・精神的負担の一時的軽減を希望された場合に、短期入院できる仕組みです。

利用できる方

原則として、病状が安定している方で、医療行為(気管切開、経管栄養、酸素療法をされている方など)を行っており、常時介護が必要で退院先が在宅の方。

介護認定待ちの方も利用できます

病気の悪化や変化に迅速に対応できます



レスパイト入院の基本ルール

- 1) 予約申し込みは、原則、入院希望日の1週間前までとなります。
- 2) 入院期間は、原則7日以内です。次回のご利用は、原則3か月後となります。
- 3) 入院中は、必要なバイタルチェック、継続的に実施が必要な検体検査等を除き、原則として画像診断・検査・治療・投薬処方を実施いたしません。
- 4) ご使用中のストマなどの医療材料及びお薬はご持参ください。
- 5) 不穏・徘徊行動が著明な方については、入院をお断りさせて頂く場合があります。
- 6) 患者さんの状態によっては、入院の継続が困難になる場合がありますので予めご了承下さい。
- 7) 入院費は、通常の入院と同じ医療保険請求となります。
- 8) 紙オムツが必要な方については、当院の紙オムツをご利用頂くことが可能です。(別途費用がかかります。)

お申し込み方法

ご利用希望日の1週間前までに、ご連絡ください。

お申し込みができるのは、**かかりつけ医、訪問看護ステーション、ケアプラン事業者の方**です。

お申し込み時は、お電話でご連絡をいただいたのち、レスパイト入院申込書と診療情報提供書のFAXをお願いいたします。後日、お申込者へ回答いたします。

レスパイト入院概算金額（7日間入院・食事代含）

1割負担	¥40,000	程度
2割負担	¥70,000	程度
3割負担	¥100,000	程度

金額は令和7年8月1日現在のものです。
個室利用時の室料差額は含まれておりません。
金額はあくまでも目安であり、入院中の処置等で変更となります。
また、使用する保険によっても金額が異なります。



当院ホームページよりリーフレット・申込書がダウンロードできます



基本理念 患者さんの安心と満足のために、地域の中核病院として総合的な医療を提供します

骨粗鬆症連載～薬物療法について

No.2

皆さんは骨粗鬆症についてご存じでしょうか？骨粗鬆症は自覚症状がないまま進行し、骨折して初めて自分が骨粗鬆症だったと知る人も多く、「沈黙の疾患」とも呼ばれます。

背中や腰が痛い、腰が曲がってきたなど老化の症状と思いがちなこれらの症状が、実は骨粗鬆症の初期の症状かもしれません。骨粗鬆症は症状が悪化すると、激しい痛みで寝込んでしまったり、転んで骨折しやすくなります。寝たきりの状態が続くと、認知症が進んでしまい、全身のあらゆる機能が低下します。骨折を予防して、元気に過ごせる時間を長くするためにも、骨粗鬆症の治療を続けることが大切です。骨粗鬆症の治療は「薬物療法」、「食事療法」、「運動療法」が基本です。今回はその中の薬物治療で用される骨粗鬆症治療薬について紹介します。

骨粗鬆症治療薬は主に3種類に分けられます

骨が壊れることを防ぐ薬

飲み薬と注射に分かれます。

飲み薬は朝起きてすぐに飲みます。毎日、週1回、4週に1回など異なります。

例：ビスホスホネート錠、デノスマブ皮下注

新しい骨が作られることを促す薬

自分でする注射（毎日または週2回）、病院でしてもらう注射に分かれます。

1年半から2年間継続が必要です。

例：テリパラチド皮下注、アバラパラチド皮下注

骨を作ることに必要な材料を補充する薬

ビタミンやカルシウムなどの飲み薬です。

例：活性型ビタミンD₃製剤、カルシウム製剤



※これらの薬に関しては、歯の治療や既往歴、内服方法によっては思わぬ状況が生じることがありますので、注意が必要です。

以上のように治療薬には多くの種類があり、大まかに分けると内服薬と注射薬があります。注射薬には病院へ通院して注射をするものと、自分自身で注射をするものがあります。患者さんの生活スタイルや希望をお聞きして薬物治療を進めていきます。不安なことや疑問に感じることは、医師や薬剤師に相談してください。より皆さんに適した薬物治療が行われるよう、お力になります。





みやざきクリニック
院長 宮崎 香理 先生

◇◆ みやざきクリニック ◇◆

みやざきクリニックは、小川町にある産婦人科・内科・訪問診療科・小児科を有する地域密着型のクリニックです。月経困難症や更年期障害などの婦人科診療、認知症を中心とした内科診療に加え、令和5年より訪問診療を開始し、ご自宅での療養支援や看取りにも力を入れています。

〒355-0328

埼玉県比企郡小川町大塚285 tel0493-72-2233

診療科目 産婦人科・内科・小児科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前 9:00～12:00	産・内	産	産・内	休診	産・内	産・小	休診
午後 15:00～18:00	内	産	-	休診	産	-	休診
午後 16:00～18:00	産	-	産	休診	-	-	休診

※産：産婦人科、小：小児科、内：内科（小児科・内科は予約制になります）

受付時間は開始・終了とも15分前です。

土曜小児科の診療時間は11時までとなります。



いとう歯科クリニック
院長 伊藤 茂先生

◇◆ いとう歯科クリニック ◇◆

皆様こんにちは。小川町増尾で開業しております『いとう歯科クリニック』です。長年にわたり「地域の歯医者さん」として地域に根差した歯科治療を行っております。近隣住民の方の歯科往診や施設入所の方や小川赤十字病院入院中の方の歯科往診も行っております。

これからも8020ハチマルニイマル（80歳で20本以上の歯を保とう）を目標に、いつまでも楽しく充実した食生活を送ることができるよう尽力してまいります。近隣の皆様、これからもどうぞよろしくお願いいたします。

〒355-0332

埼玉県比企郡小川町増尾120 tel0493-72-0133

診療科目 一般歯科・矯正歯科・歯科口腔外科・小児歯科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
午前 9:00～12:30	○	○	○	休診	○	○	★	休診
午後 14:30～20:00	○	○	○	休診	○	○	-	休診
午後 14:30～18:00	-	-	-	休診	-	-	★	休診

★第2日曜日は休診です。

通常は予約診療となっております。痛みがあるなど緊急の場合は可能な限り対応いたします。お電話にてご相談ください。

新 任 医 師 の ご 紹 介



内科（総合診療内科） 竹川 啓介

2025年4月より小川赤十字病院内科に勤務しております、竹川啓介と申します。

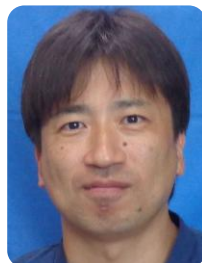
専門は、総合診療科です。患者さんは高齢となるに従って多疾患を併発していきます。そのような方々を全人的に診察できるよう精進しております。よろしくお願いいたします。



内科（循環器科） 玄 有希

2025年4月より循環器内科に勤務しております、医師6年目の玄と申します。

私は、自治医科大学の出身で、僻地の医療人材確保のため埼玉県より派遣されております。まだまだ未熟ではありますが、内科医・循環器医として地域の皆様のお力になれるよう引き続き研鑽して参ります。よろしくお願いいたします。

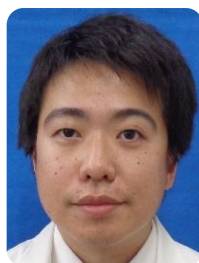


内科 富永 経一郎

このたび、自治医科大学附属さいたま医療センターから赴任しました。小川赤十字病院で

は、救急搬送された患者さんへの対応など急性期医療を担当します。

近隣の皆様に、急な病気やけがの際に安心して頼っていただけるよう、尽力していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



内科 荻野 太郎

2025年4月より内科として勤務しております荻野太郎と申します。

自治医科大学出身で地域医療に携わってまいりました。近隣の皆様が安心して生活できる医療を目指し、日々精進してまいります。是非、患者さんをご紹介ください。よろしくお願いいたします。





**内科（内分泌・糖尿病内科）
森田 英生**

2025年度より入職しました
森田英生と申します。医師
7年目でこれまでは埼玉医科

大学病院の内分泌内科・糖尿病内科で研鑽を
重ねておりました。埼玉県飯能市出身で、地域枠
奨学金をいただいて医師になることができました。埼
玉県の地域医療に尽力できればと考えております。
よろしくお願いします。



**整形外科
男澤 紘太**

2025年4月より小川赤十
字病院整形外科に勤務し
ております、男澤紘太です。

埼玉医科大学病院の整形外科で、人工関節の
手術や管理に携わってきました。その経験や知識
を地域に還元できるよう努力していく所存です。宜
しくお願い致します。



**整形外科
尾島 一穂**

2025年4月から小川赤十
字病院整形外科に赴任い
たしました、尾島一穂（おじ

まいちほ）と申します。埼玉医科大学を卒業し、昨
年度までは埼玉医科大学病院整形外科で勤務を
しておりました。多職種の方々と連携し、地域医療
を少しでも支えられるよう診療にあたりたいと考えて
おります。これからよろしくお願いいたします。

どうぞよろしく
お願いいたします



認定看護師を紹介します



皮膚排泄ケア認定看護師

久保田 雅美

平成23年度に皮膚排泄ケア認定看護師の資格を取得し、現在は皮膚のトラブルを中心に『褥瘡（床ずれ）』『ストーマ（人工肛門・尿路変更）』『瘻孔』などに関して、患者さんの生活の質の向上に努めています。

『床ずれ』に関しては、水曜日の午後整形外科で形成外科の医師とともに、床ずれを始めとする皮膚の疾患の外来治療に当たっています。また、入院時に床ずれを保有して入院された患者さんに関しても、医師・看護師・薬剤師・栄養士・理学療法士を含むチームで回診を行い、多角的に患者さんのサポートを行っています。



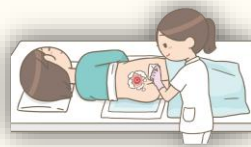
排泄ケアに関しては、外来で（他院で手術をされた患者さんにおいても）ストーマを造設されケアに難渋している患者さんの装具選択やケア方法の検討を行っております。当院でストーマ造設を行う際は、術後に装具交換が問題なく行えるように医師とともに位置決めなどで介入させて頂いております。

皮膚ケア・排泄ケアは人間の生きる生活の質に関して重要なケアであると思っています。

ご家族を含め最善のケアを提供できるように多職種と連携しケアに取り組んでいます。皆様の不安や困り事が少しでも軽減できるように一緒に考えさせていただきます。お手伝いできることがあればご相談ください。



お気軽に
ご相談ください



次号では『摂食嚥下障害看護認定看護師』をご紹介します

小川赤十字病院
七夕飾り...



7月26日&27日 小川町の七夕祭りでした。通院されている患者様、デイケアの皆様のご協力で、小川赤十字病院は、玄関に華やかな七夕の飾りつけをすることができました。ご協力ありがとうございました。皆様の願いが叶いますように…☆シ



和～なごみ～小川赤十字病院広報誌 Vol.3

〒355-0397 埼玉県比企郡小川町小川1525番地

◆ TEL 0493-72-2333(代表) ◆ FAX 0493-72-2755

小川赤十字病院ホームページ（QRコード）

